

第29回

広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバル 開催要項



広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバル実行委員会



スポーツ振興くじ助成事業

【 目 次 】

| | |
|------|---|
| 開催要項 | 1 |
|------|---|

実施要領

《スポーツ交歓競技大会》

| | |
|-----------|----|
| ソフトボール | 6 |
| バレーボール | 7 |
| 卓球 | 8 |
| ソフトテニス | 9 |
| バドミントン | 10 |
| グラウンド・ゴルフ | 11 |
| ソフトバレーボール | 12 |
| ペタンク | 14 |

《レクリエーション運動会》

| | |
|----------------------|----|
| 長なわとび | 15 |
| おむすびコロリン | 16 |
| ハリケーン | 17 |
| 女子リレー | 18 |
| ムカデ競走 | 19 |
| 男子リレー | 20 |
| 50mかけっこ／100mタイムトライアル | 21 |

《スポーツ交流会》

| | |
|-----------|----|
| フットサル | 22 |
| フットベースボール | 23 |
| ミニテニス | 24 |
| 剣道 | 25 |
| ウォークラリー | 26 |
| ユニカール | 27 |
| ラン&ウォーク | 28 |

《スポーツ・レクリエーション体験会》

| | |
|-----------------------------|----|
| ニュースポーツ体験／レクリエーション活動／新体力テスト | 29 |
|-----------------------------|----|

第29回広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバル開催要項

1 趣 旨

市民レベルのスポーツ・レクリエーションの祭典として、スポーツ・レクリエーションによる爽快感、達成感を味わえる場を提供することにより、市民の生涯スポーツに対する関心を喚起、継続させるとともに、豊かなスポーツライフを実現し、市民総スポーツ運動を推進する。

2 主 催

広島市、公益財団法人広島市スポーツ協会、広島市学区体育団体連合会、広島市スポーツ推進委員協議会、中国新聞社

3 主 管

広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバル実行委員会

4 後 援

広島市教育委員会

5 協 力

広島市ソフトボール協会、広島市バレーボール協会、広島市卓球協会、広島市ソフトテニス連盟、広島市バドミントン協会、広島市グラウンド・ゴルフ協会、広島市ソフトバレーボール連盟、広島市ペタンク協会、広島市陸上競技協会、広島市サッカー協会、広島フットベースボール協会、広島ミニテニス協会、広島市剣道連盟、広島市ユニカール協会、NPO法人ひろしまレクリエーション協会、NPO法人広島トップスポーツクラブネットワーク

6 開催期日

令和5年10月8日（日）

※ 小雨決行〔一部種目は雨天順延：10月15日（日）〕

※ 雨天順延種目：ソフトボール、ソフトテニス、グラウンド・ゴルフ、ペタンク

7 内 容

(1) 総合開会式

ア 時間：午前8時30分から9時 ※雨天決行

イ 場所：エディオンスタジアム広島（広島広域公園陸上競技場）
広島市安佐南区大塚西五丁目1番1号

(2) スポーツ交歓競技大会

| 区分 | 種 目 | 時 間 | チーム数 | 選手数 | 参加対象 | 会 場 |
|-------|-----------------|---------------------------------|--------|-------|------|--------------------------|
| 区対抗種目 | ソフトボール（男子） | 8:30 ～ 17:00 ※総合開会式を含む | 16 チーム | 304 人 | 各区代表 | 沼田運動広場、伴中学校 |
| | バレーボール（女子） | | 16 チーム | 256 人 | | 佐伯区スポーツセンター |
| | 卓 球（男女混合） | | 32 チーム | 480 人 | | 大和興産安佐北区スポーツセンター |
| | ソフトテニス（男女混合） | | 16 チーム | 272 人 | | 広島翔洋テニスコート （広島市中央庭球場） |
| | バドミントン（男女混合） | | 16 チーム | 272 人 | | 安芸区スポーツセンター |
| | グラウンド・ゴルフ | | 32 チーム | 288 人 | | 佐伯運動公園 |
| | ソフトバレーボール（男女混合） | | 32 チーム | 288 人 | | 安佐南区スポーツセンター |
| | ペ タ ン ク | | 32 チーム | 192 人 | | 大塚中学校 |

(3) レクリエーション運動会

| 区分 | 種 目 | 時 間 | チーム数 | 選手数 | 参加対象 | 会 場 |
|--------|--------------|-------------------------------------|-------|------|---------|-------------------------------|
| 区対抗種目 | 長 な わ と び | 8:30 ～ 15:00 ※総合開会式 を含む | 16チーム | 192人 | 各 区 代 表 | エディオンスタジアム広島 (広島広域公園陸上競技場) |
| | おむすびコロリン | | 16チーム | 128人 | | |
| | ハ リ ケ ー ン | | 16チーム | 256人 | | |
| | 女 子 リ レ ー | | 16チーム | 80人 | | |
| | ム カ デ 競 走 | | 16チーム | 128人 | | |
| | 男 子 リ レ ー | | 16チーム | 64人 | | |
| 一般公募種目 | 50mかけっこ | | | 200人 | 3歳以上 | |
| | 100mタイムトライアル | | | 160人 | 小学生以上 | |

(4) スポーツ交流会

| 区分 | 種目・部門 | 時 間 | チーム数 | 選手数 | 参加対象 | 会 場 | |
|-----------|-----------|--------------------|------------------------|---------|---------------|-------------------|------------------------|
| 一般公募種目 | フットサル | 9:00 ～ 17:00 | 72チーム | 720人 | 5・6歳の幼児 | 広島広域公園第一球技場 | |
| | | | | | 小学生女子 | | |
| | | | | | 小学1・2年生 | | |
| | | | | | 小学生 | | |
| | フットベースボール | | 60チーム | 900人 | 小学生女子 | 広島広域公園第二球技場 | |
| | ミニテニス | | 7パドル(小学1～3年生)の部 | 12組 | 168人 | 小学1～3年生と保護者又は成人2人 | マエダハウジング 東区スポーツセンター |
| | | | 7パドル(小学4～6年生)の部 | 12組 | | 小学4～6年生と保護者又は成人2人 | |
| | | | 女子60歳以上の部 | 12組 | | 60歳以上の女子2人 | |
| | | | フリーの部 | 12組 | | 年齢制限なしの男女2人 | |
| | | | 混合ダブルス 年齢合計110歳以上の部 | 12組 | | 年齢合計110歳以上の男女2人 | |
| | | | 年齢合計130歳以上の部 | 12組 | | 年齢合計130歳以上の男女2人 | |
| | 剣 道 | | 小学1～4年生の部 | 48チーム | 384人 | 小学1～4年生 | 湯来体育館 |
| | | | 小学5・6年生の部 | | | 小学5・6年生 | |
| | | | 中学生の部 | | | 中学生 | |
| ウォークラリー | 午前の部 | 80チーム | 480人 | 家族・グループ | 広島広域公園内 | | |
| | 午後の部 | 80チーム | 480人 | | | | |
| ユニカール | ファミリーの部 | 24チーム | 72人 | 小学生と保護者 | 南区スポーツセンター | | |
| | 中学生以上の部 | 24チーム | 72人 | 中学生以上 | | | |
| ラン & ウォーク | | 10/1～10/31 | | 2,000人 | スマートフォンアプリを使用 | | |

(5) スポーツ・レクリエーション体験会

| 区分 | コーナー名 | 時 間 | 参加対象 | 会 場 |
|--------|------------|-----------------|----------------------|-------------|
| 自由参加種目 | ニュースポーツ体験 | 10:00 | 希 望 者 (制限なし) | 広島広域公園補助競技場 |
| | レクリエーション活動 | ～15:00 | | 広島広域公園内 |
| | 新体力テスト | 10:00 ～15:00 | 希 望 者 (6歳以上の健康な人) | 広島広域公園補助競技場 |

(6) ふれあい広場

| 部門・活動 | 内 容 | 時 間 | 会 場 |
|----------|--------------------------|-------------|-------------------------|
| ステージ部門 | ステージにおける発表などのイベント | 10:00~16:00 | 広島広域公園多目的広場 公園レストラン前 |
| グルメ部門 | 飲食物、特産品、手作り品などの販売 | | |
| ディスプレイ部門 | トップス広島や各学区でのクラブ活動情報などの提供 | | |
| エコ活動 | 分別収集、リサイクルエコ・リサイクルマーケット | | |

(7) 表彰

| 区 分 | 対 象 | 時 間 | 会 場 |
|-------|------------------------------|-------------|---------------|
| 総合表彰 | 区 対 抗 種 目 | 未 定 | 広島市役所 講堂 (予定) |
| 種目別表彰 | 区 対 抗 各 種 目 一 般 公 募 各 種 目 | 各 種 目 終 了 後 | 各 種 目 会 場 |

8 参加条件

種目別参加者名簿提出時〔提出期限：令和5年9月11日(月)〕で、次の条件を満たしていること。

- (1) スポーツ交歓競技大会(区対抗種目)は、令和5年4月1日から引き続き広島市の当該学区に居住する人で編成されたチームとします。
- (2) レクリエーション運動会の区対抗種目は、広島市の当該区に居住する人で編成されたチームとします。
※ (1)(2)について、豪雨災害で他学区(もしくは地区)に避難している場合については、この限りではありません。スポーツ・レクリエーションフェスティバル実行委員会事務局もしくは各区体育団体連合会事務局までご相談ください。
- (3) その他、各実施要領で定められた参加資格。
- (4) 年齢計算の基準は、令和5年4月2日現在の満年齢とします。

9 表 彰

(1) 区対抗種目

ア 種目別表彰と総合表彰を行い、それぞれ上位3位までを表彰します。

イ 総合表彰は、区を対象に次の得点計算によって順位を決定し、後日総合表彰式を行います。

ただし、同得点の場合は、1位入賞種目の数により順位を決定します。(同数の場合は、2位入賞種目数)

ウ 雨天等により途中中止になった場合は、その時点で確定している順位によって決定します。

| 区分 | 種 目 | 総合表彰の得点計算 |
|-------------|-----------|--|
| スポーツ交歓競技大会 | ソフトボール | <ul style="list-style-type: none"> ・ 1位チーム 30点 ・ 2位チーム 16点 ・ 3位チーム(グラウンド・ゴルフは4位チームを含む) 12点 ・ ベスト8相当チーム 8点 〔 トーナメント2回戦敗退チーム。ただし、卓球、ソフトバレーボールは 決勝トーナメント1回戦敗退チーム、グラウンド・ゴルフは5位~8位チーム 〕 ・ ペタンクの決勝トーナメント1回戦敗退チーム 6点 ・ 上記以外の出場チーム 4点 |
| | バレーボール | |
| | 卓 球 | |
| | ソフトテニス | |
| | バドミントン | |
| | グラウンド・ゴルフ | |
| | ソフトバレーボール | |
| | ペ タ ン ク | |
| レクリエーション運動会 | 長なわとび | <ul style="list-style-type: none"> ・ 1位チーム 30点 ・ 2位チーム 16点 ・ 3位チーム 12点 ・ 4位~8位チーム 8点 ・ 上記以外のチーム 4点 |
| | おむすびコロリン | |
| | ハリケーン | |
| | 女子リレー | |
| | ムカデ競走 | |
| | 男子リレー | |

(2) 一般公募種目

種目別表彰を行い、次のとおり表彰します。

| 区分 | 種 目 | 内 容 |
|--|---------------|--------------|
| シ ョ ン レ ク リ エ ー シ ョ ン 運 動 会 | 50m かけっこ | ・ 参加者全員（記録証） |
| | 100m タイムトライアル | |
| ス ポ ー ツ 交 流 会 | フットサル | ・ 各リーグ1位 |
| | フットベースボール | |
| | 剣 道 | |
| | ミニテニス | ・ 部門別に上位3位まで |
| | ウォークラリー | |
| | ユニカール | |
| | ラン & ウォーク | ・ 抽選で景品を贈呈 |

10 参加申込方法

(1) 区対抗種目

| 区分 | 種 目 等 | 申 込 方 法 | 提 出 先 |
|---|-----------|--|--|
| ス ポ ー ツ 交 歓 競 技 大 会 | ソフトボール | <p>広島市学区体育団体各区連合会会長は、区代表として推薦するチームを取りまとめ、所定の参加申込書により、令和5年7月19日（水）までに申し込みます。</p> <p>なお、各種目の競技別参加者名簿の提出期限は、令和5年9月11日（月）とします。</p> | <p>〒730-0042 広島市中区国泰寺町一丁目4-15 (公財)広島市スポーツ協会気付</p> <p>「広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバル実行委員会事務局」宛</p> <p>電話（082）243-0579</p> |
| | バレーボール | | |
| | 卓 球 | | |
| | ソフトテニス | | |
| | バドミントン | | |
| | グラウンド・ゴルフ | | |
| | ソフトバレーボール | | |
| | ペ タ ン ク | | |
| レ ク リ エ ー シ ョ ン 運 動 会 | 長 な わ と び | | |
| | おむすびコロリン | | |
| | ハリケーン | | |
| | 女子リレー | | |
| | ムカデ競走 | | |
| | 男子リレー | | |

(2) 一般公募種目

| 区分 | 種 目 等 | 申 込 方 法 | 提 出 先 |
|-------------|--------------|---|---|
| レクリエーション運動会 | 50mかけっこ | 参加希望者・チームは、Google フォームによる申し込み、または、往復はがきに所定の項目を記入し、令和5年9月15日（金）までに申し込みます。必着。 （応募多数の場合、抽選） ※ 抽選の場合は、広島市在住の応募者を優先。 | 〒730-0042 広島市中区国泰寺町一丁目4-15 (公財)広島市スポーツ協会気付 「広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバル実行委員会事務局」宛 電話（082）243-0579 |
| | 100mタイムトライアル | | |
| スポーツ交流会 | フットサル | | |
| | フットベースボール | | |
| | ミニテニス | | |
| | 剣道 | | |
| | ウォークラリー | | |
| | ユニカール | | |
| | ラン & ウォーク | 活用するアプリを利用できる方。 | |

11 その他

- (1) スポーツ交歓競技大会は、1人1種目に限ります。
- (2) 選手の参加条件に違反が認められた場合、該当チームは失格となります。
- (3) 開催要項・実施要領の違反に対する抗議の受け付けは、次の試合開始までとします。ただし、決勝戦の場合は試合終了後20分以内までとします。
- (4) 各種目の組み合わせは、広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバル実行委員会で決定します。
区対抗種目（長なわとび、おむすびコロリン、ハリケーン、ムカデ競走を除く）は、各区選手団代表の立会により抽選会を実施します。
- (5) 参加者の傷害については、応急処置のみとします。
- (6) 新型コロナウイルス感染症対策については、参加者の自主的な感染対策のため、消毒液の設置などの対応を行います。
- (7) その他この要項に定めのない事項に関しては、広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバル実行委員会で定めます。

【 実 施 要 領 】

スポーツ交歓競技大会

(区対抗種目)

- ソフトボール(男子)・・・ 6
- バレーボール(女子)・・・ 7
- 卓球(男女混合)・・・ 8
- ソフトテニス(男女混合)・・・ 9
- バドミントン(男女混合)・・・ 10
- グラウンド・ゴルフ・・・ 11
- ソフトバレーボール(男女混合)・・・ 12
- ペタンク・・・ 14

ソフトボール競技

1 日 時

令和5年10月8日(日) 選手受付：9時から9時30分まで
(雨天順延のときは10月15日(日))

2 会 場

沼田運動広場、伴中学校

3 チーム編成

- (1) 監督1人、男子選手18人以内、計19人以内で編成します。ただし、学生・生徒・児童は除きます。
- (2) 監督は選手を兼ねることができます。この場合、監督は選手の人数に含まれます。
- (3) 必要に応じて、コーチ・マネージャーを登録することができます。(同一学区の方に限ります)

4 年齢制限

選手の合計年齢は、出場時、常に301歳以上とします。ただし、DP制を採用する場合、10人の選手で試合を行う場合は常に335歳以上、9人の選手で試合を行う場合は常に301歳以上とします。
(年齢計算の基準は、令和5年4月2日現在の満年齢とします。)

5 参加チーム

各区2チーム 計16チーム

6 競技規則

現行のオフィシャル・ソフトボール・ルールに準じて行います。

7 使用球

公益財団法人日本ソフトボール協会検定3号ボール(ゴム製コルク芯)

8 競技方法

- (1) トーナメント戦とします。
- (2) 試合は5回までとし、6回からタイブレークとします。ただし、タイブレークを含めて60分を超えると新しいイニングに入りません。
- (3) 制限時間を超えて同点の場合は、抽選で勝敗を決定します。

9 参加資格

令和2年度以降の次の全国大会に出場した者は参加できません。ただし、選手を兼ねない監督は除きます。

- ① 全日本実業団ソフトボール選手権大会
- ② 全日本クラブソフトボール選手権大会
- ③ 全日本教員ソフトボール選手権大会
- ④ 全日本大学ソフトボール選手権大会
- ⑤ 全日本総合ソフトボール選手権大会
- ⑥ 国民体育大会ソフトボール競技

10 競技上の注意

- (1) 試合球以外の用具は、参加チームが準備します。
- (2) 打者及び走者は必ず両耳当てのあるヘルメットを、捕手については、スロートガード付マスク(SGマーク付)と捕手用ヘルメット、ボディプロテクターの着用を義務づけます。
- (3) 靴底のびょうがゴム及びプラスチック以外のスパイクの使用はできません。
- (4) 胸部にチーム名を明記した統一ユニフォームを着用します。
アームスリーブを使用する選手は、片腕または両腕にアンダーシャツと同色のものを着用すること。
- (5) 監督及び選手は、背番号及び胸番号をつけます。この場合、監督は30番、主将は10番とし、その他の選手は1番から99番までとします。
- (6) 監督及び選手は、競技の進行上競技開始30分前までに所定の場所に集合し、役員の指示を受けて待機します。
- (7) 各選手の年齢は、試合開始前に交換するオーダー表により監督が相互に確認します。
- (8) 競技中の選手交代については、球審に年齢の確認を申し出、確認が完了後、改めて球審に申し出た時点で交代が成立します。
- (9) 大会当日のメンバー変更は、選手受付時に申し出れば、3人以内において変更できます。ただし、選手の追加及び背番号の変更はできません。

バレーボール競技

1 日 時

令和5年10月8日(日) 選手受付：9時から9時30分まで

2 会 場

佐伯区スポーツセンター 大体育室・小体育室

3 チーム編成

- (1) 監督1人、女子選手15人以内、計16人以内で編成します。ただし、学生・生徒・児童は除きます。
- (2) 監督は選手を兼ねることができます。この場合、監督は選手の人数に含まれます。
- (3) 必要に応じて、コーチ・マネージャーを登録することができます。(同一学区の方に限ります)

4 年齢制限

9人の選手の中に20歳未満の選手が試合に出場する場合は、2人以内とします。ただし、この場合は、それと同数の40歳以上の選手を出場させます。

(年齢計算の基準は、令和5年4月2日現在の満年齢とします。)

5 参加チーム

各区2チーム 計16チーム

6 競技規則

現行の公益財団法人日本バレーボール協会9人制競技規則に準じて行います。

7 使用球

公益財団法人日本バレーボール協会公認5号球

8 競技方法

- (1) トーナメント戦とします。
- (2) 試合は3セットマッチとします。

9 参加資格

令和2年度以降の次の全国大会に出場した者は参加できません。ただし、選手を兼ねない監督は除きます。

- ① 日本バレーボールリーグ
- ② 全国実業団バレーボールリーグ
- ③ 地域バレーボールリーグ
- ④ 全日本実業団バレーボール選手権
- ⑤ 黒鷲旗全日本バレーボール選手権
- ⑥ 全日本9人制バレーボール総合選手権

10 競技上の注意

- (1) 監督・キャプテン章は、規定のものを使用します。
- (2) 胸部にチーム名を明記した統一ユニフォームを着用します。
- (3) 監督及び選手は、競技の進行上、前試合1セット終了後、所定の場所に集合し、役員の指示を受けて待機します。
- (4) 競技開始時には全員整列し、監督は先発メンバーの年齢制限が守られていることを確認します。
- (5) 競技中の選手交代については、監督または主将が副審に要求し、年齢制限が守られているときに成立します。
- (6) 大会当日のメンバー変更は、選手受付時に申し出れば、3人以内において変更できます。ただし、選手の追加はできません。

卓球競技

1 日時

令和5年10月8日(日) 選手受付：9時から9時30分まで

2 会場

大和興産安佐北区スポーツセンター 大体育室

3 チーム編成

- (1) 監督1人、混合ダブルス5組(男子5人、女子5人)、補員男女各2人以内、計15人以内で編成します。ただし、学生・生徒・児童は除きます。
- (2) 監督は選手を兼ねることができます。この場合、監督は選手の人数に含まれます。

4 年齢制限

混合ダブルス各組の合計年齢は、110歳以上、100歳以上、90歳以上、80歳以上、及びフリーとします。

(年齢計算の基準は、令和5年4月2日現在の満年齢とします。)

5 参加チーム

各区4チーム 計32チーム

6 競技規則

現行の公益財団法人日本卓球協会日本卓球ルールに準じて行います。
ただし、タイムアウト制は適用しません。

7 使用球

公益財団法人日本卓球協会使用指定球(ホワイトボール・プラスチック)

8 競技方法

- (1) 4チームによる予選リーグ及び各予選リーグの1位チームによる決勝トーナメント戦とします。
- (2) 試合は、混合ダブルス(年齢別)とし、それぞれを兼ねて出場できません。
- (3) 試合順序は次のとおりとします。
 - ①合計年齢110歳以上
 - ②合計年齢90歳以上
 - ③合計年齢不問
 - ④合計年齢100歳以上
 - ⑤合計年齢80歳以上
- (4) 3試合先取法とします。ただし、予選リーグにおける各チームの初戦のみ全試合を行います。
- (5) オーダー上の棄権は1組のみ認めますが、オーダー用紙提出前に本部と対戦チームに通告します。ただし、試合順序①を棄権箇所とします。

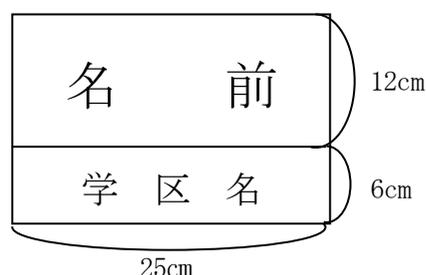
9 参加資格

令和2年度以降の次の全国大会に出場した者は参加できません。ただし、選手を兼ねない監督は除きます。

- ① 全日本卓球選手権大会(マスターズの部を除く)
- ② 全日本社会人卓球選手権大会
- ③ 国民体育大会卓球競技

10 競技上の注意

- (1) 背部に、名前・学区名を明記したゼッケン(18cm×25cm)を着用します。
- (2) 大会当日のメンバー変更は、選手受付時に申し出れば、3人以内において変更できます。但し、選手の追加はできません。



ソフトテニス競技

1 日 時

令和5年10月8日(日) 選手受付：9時から9時30分まで
(雨天順延のときは10月15日(日))

2 会 場

広島翔洋テニスコート(広島市中央庭球場)

3 チーム編成

- (1) 監督1人、男子2組、女子2組、混合1組、補員男女各3人以内、計17人以内で編成します。ただし、学生・生徒・児童は除きます。
- (2) 監督は選手を兼ねることができます。この場合、監督は選手の人数に含まれます。

4 年齢制限

特に制限はありません。

5 参加チーム

各区2チーム 計16チーム

6 競技規則

現行の公益財団法人日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックによります。

7 使用球

公益財団法人日本ソフトテニス連盟公認球

8 競技方法

- (1) トーナメント戦とします。
- (2) 試合はすべてダブルスとします。
- (3) 試合順序は、①男子-②女子-③混合-④女子-⑤男子とします。
- (4) 3試合先取法とします。ただし、1回戦のみ全試合を行います。
- (5) チーム編成時の欠員については、①男子・②女子・③混合が1組ずつ揃っていることを条件に3組又は4組での出場を認めます。

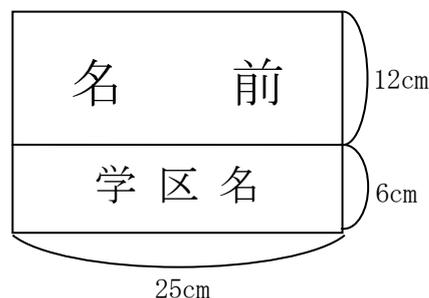
9 参加資格

令和2年度以降の次の大会に出場した者は参加できません。ただし、60歳以上の男女各1人及び選手を兼ねない監督は除きます。

- ① 全日本総合ソフトテニス選手権大会(天皇杯・皇后杯)
- ② 全日本社会人ソフトテニス選手権大会(一般男・女)
- ③ 全日本実業団ソフトテニス選手権大会
- ④ 国民体育大会ソフトテニス競技
- ⑤ 全日本インドアソフトテニス選手権大会
- ⑥ 全日本シングルスソフトテニス選手権大会
- ⑦ 全日本ミックスダブルスソフトテニス選手権大会(一般)

10 競技上の注意

- (1) 靴はテニスシューズ(アップシューズは不可)を着用します。
- (2) 選手の服装は、テニスウェアとします。
- (3) 背部に、名前・学区名を明記したゼッケン(18cm×25cm)を着用します。
- (4) 大会当日のメンバー変更は、選手受付時に申し出れば、4人以内において変更できます。ただし、選手の追加はできません。



バドミントン競技

1 日 時

令和5年10月8日（日） 選手受付：9時から9時30分まで

2 会 場

安芸区スポーツセンター 大体育室・小体育室

3 チーム編成

- (1) 監督1人、男子2組、女子2組、混合1組、補員男女各3人以内、計17人以内で編成します。ただし、学生・生徒・児童は除きます。また男子2組、女子2組においては、男女のペアは認めません。
- (2) 監督は選手を兼ねることができます。この場合、監督は選手の人数に含まれます。

4 年齢制限

特に制限はありません。

5 参加チーム

各区2チーム 計16チーム

6 競技規則

現行の公益財団法人日本バドミントン協会競技規則及び同大会運営規定に準じて行います。

7 使用球

公益財団法人日本バドミントン協会検定合格球

8 競技方法

- (1) トーナメント戦とします。
- (2) 試合はすべてダブルスとします。
- (3) 試合順序は、男子ー女子ー混合ー女子ー男子で行い、3試合先取法とします。ただし、1回戦のみ全試合を行います。
- (4) 2ゲーム先取とし、1ゲームの得点は21点ラリーポイント制で、延長ゲームは行わない。
- (5) 試合開始時にメンバー表の5組10人が揃っていない時は棄権とします。ただし、1回戦のみオープン参加として認めます。

9 参加資格

令和2年度以降の次の大会に出場した者は参加できません。ただし、36歳以上の者及び選手を兼ねない監督は除きます。

- ① 全日本総合バドミントン選手権大会
- ② 全日本社会人バドミントン選手権大会（広島大会は除く）
- ③ 全日本実業団バドミントン選手権大会
- ④ 全日本教職員バドミントン選手権大会（広島大会は除く）
- ⑤ 全日本学生バドミントン選手権大会
- ⑥ 国民体育大会バドミントン競技及び同ブロック大会（少年の部を除く）

10 競技上の注意

- (1) 選手の服装は、バドミントンウェアを着用します。
- (2) 監督及び選手は、背部に名前・学区名を明記したゼッケン（白布18cm×25cm）を着用します。
- (3) 大会当日のメンバー変更は、選手受付時に申し出れば、4人以内において変更できます。ただし、選手の追加はできません。



グラウンド・ゴルフ競技

1 日 時

令和5年10月8日（日） 選手受付：9時から9時30分まで
（雨天順延のときは10月15日（日））

2 会 場

佐伯運動公園 多目的広場

3 チーム編成

- (1) 監督1人と選手6人以上8人以内の計9人以内（男女を問わず）で編成します。ただし、学生・生徒・児童は除きます。
- (2) 監督は、選手を兼ねることができます。この場合、監督は選手の人数に含まれます。

4 年齢制限

特に制限はありません。

5 参加チーム

各区4チーム 計32チーム

6 競技規則

現行の公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会のルールに準じて行います。

7 使用用具

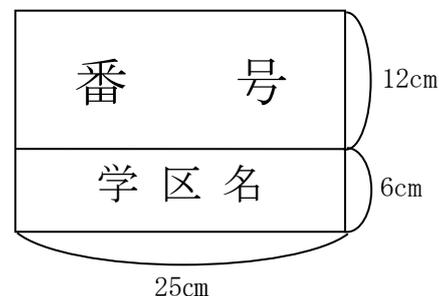
使用用具については、公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会認定品を使用します。
なお、主催者が準備する用具の貸し出しもします。

8 競技方法

- (1) 6人の団体戦とします。ただし、チームが7人または8人編成の場合は、全員がプレーし上位6人の成績を順位決定の対象とします。
- (2) 8ホールを4コース（合計32ホール）設定し、一斉スタートで行います。
- (3) 各ホールのチーム編成は、主催者側で行います。
- (4) 打順は、ホールごとに名前の記入順にローテーションで行います。
- (5) 順位の決定は、32ホール終了後、チーム上位6人の合計打数が少ない順とします。ただし、合計打数が同じ場合には、次の順により順位を決定します。
 - ① 個人の合計打数を比較し、少ない打数を打った選手のいるチームを上位とします。
 - ② 6人全員が同打数の場合は、選手代表1人による1ホールのニアピンで決定します。

9 競技上の注意

- (1) 監督および選手は、背部に1～8の番号・学区名を明記したゼッケン（18cm×25cm）を着用します。
- (2) 選手交代は、監督が競技本部に申し出ます。
- (3) 大会当日のメンバー変更は、選手受付時に申し出れば、2人以内において変更できます。なお、プレー途中のメンバー変更は、不可。ただし、選手の追加はできません。



ソフトバレーボール競技

1 日 時

令和5年10月8日（日） 選手受付：9時から9時30分まで

2 会 場

安佐南区スポーツセンター 大体育室

3 チーム編成

- (1) 監督1人、男子選手2人、女子選手2人、補員男女各2人以内、計9人以内で編成します。ただし、学生・生徒は除きます。
- (2) コート内の選手は、必ず男女2人ずつとします。
- (3) 監督は選手を兼ねることができます。この場合、監督は選手の人数に含まれます。

4 年齢制限

男子は満40歳以上、女子は満30歳以上とします。
(年齢計算の基準は、令和5年4月2日現在の満年齢とします。)

5 参加チーム

各区4チーム 計32チーム

6 競技規則

現行の公益財団法人日本バレーボール協会制定のソフトバレーボール競技規則に準じて行います。

7 使用球

使用球は、ゴム製で、重さ 210 ± 10 g、円周 78 ± 1 cmの公益財団法人日本バレーボール協会制定のソフトバレーボールを使用します。なお、色については規定しません。

※ 奇数年は予選リーグ；ミカサ、決勝トーナメント；モルテン（偶数年はその反対）

8 競技方法

- (1) 4チームによる予選リーグ戦及び各予選リーグ戦の1位チームによる決勝トーナメント戦とします。
- (2) 予選リーグ戦は2セットマッチとし、次の順により順位を決定します。
 - ① 勝ち点（勝ち3点、引き分け2点、負け1点、没収試合0点）
 - ② 得セット率（総得セット数／総失セット数）
 - ③ 得点率（総得点／総失点）
 - ④ 当該チーム直接対決の得点率
 - ⑤ 抽選
- (3) 決勝トーナメント戦は3セットマッチとします。

9 審判

- (1) 予選リーグ戦は参加チームによる相互審判とします。
- (2) 決勝トーナメント戦は本部審判とします。

10 参加資格

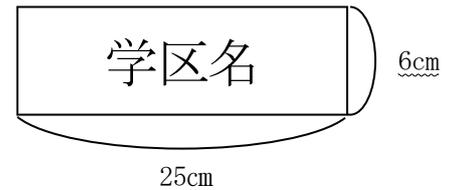
令和2年度以降に、公益財団法人日本バレーボール協会主催の6人制または9人制の全国大会に出場した者は参加できません。ただし、選手を兼ねない監督及び50歳以上の選手は除きます。

11 競技上の注意

(1) 選手は、胸部と背部の中央に1～8の番号を付けたユニフォーム又はビブスを着用します。この番号は、男子は1～4番、女子は5～8番とします。

また、ユニフォーム（ビブス）の胸部または背部に学区名を明記します。※ユニフォーム（ビブス）に学区名が明記されていないものについては、ゼッケン等により明記をお願いします。（図参照）

(2) 大会当日のメンバー変更は、選手受付時に申し出れば、2人以内において変更できます。ただし、選手の追加はできません。



ペタンク競技

1 日 時

令和5年10月8日(日) 選手受付：9時から9時30分まで
(雨天順延のときは10月15日(日))

2 会 場

大塚中学校 グラウンド

3 チーム編成

- (1) チーム代表者1人と選手3～5人(男女を問わず)で編成します。ただし、学生・生徒・児童は除きます。
- (2) チーム代表者は選手を兼ねることができます。この場合、チーム代表者は選手の人数に含まれます。

4 年齢制限

特に制限はありません。

5 参加チーム

各区4チーム 計32チーム

6 競技規則

現行の公益社団法人日本ペタンク・ブール連盟のルールに準ずるが、一部本大会(ローカルルール)細則を設けます。

7 使用用具

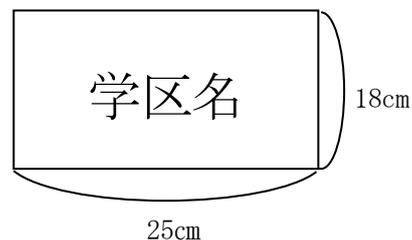
用具は、公益社団法人日本ペタンク・ブール連盟認定品を使用します。なお、主催者が準備する用具も貸出します。

8 競技方法

- (1) 順位の決定方法 ①勝数 ②直接対決 ③得失点差 の順で決定します。
得失点で判断するのは対戦時の勝数が三つ巴になった場合のみとなり、勝敗で並んだ3チーム間の得失点差で判断します。
- (2) 予選8ブロック(4チームを1ブロック)を形成し、リーグ戦を行い、上位2チーム(全16チーム)により決勝トーナメントを行います。
- (3) 審判については、予選リーグ・決勝トーナメントとも、相互審判とします。
- (4) 試合はトリプルス(3人対3人、1人の持ちボール数2球、チームで6球)で行います。試合途中のメンバー交代は認めません。ただし、選手にやむをえない事故があった場合を除きます。
- (5) いずれかのチームが11点先取した場合、試合の終了とします。
但し、優勝戦のみ13点先取とします。
- (6) 40分の時間制限(決勝戦のみ50分)を設け、時間制限を超過した時点の対戦中のメーヌ終了をもって試合終了とします。なお、試合終了時に同点の場合は、予選リーグでは引き分けとします。決勝トーナメントでは、もう1メーヌ実施し得点の多いチームの勝ちとします。

9 競技上の注意

- (1) チーム代表者および選手は、背部に学区名を明記したゼッケン(18cm×25cm)を着用します(学区名が分かるユニホームまたはビブス可)。各チームで準備してください。
- (2) 服装は競技にふさわしいものとします。【Gパン不可】
- (3) 選手交代は、チーム代表者が競技本部に申し出ます。
- (4) 大会当日のメンバー変更は、選手受付時に申し出れば、2人以内において変更できます。ただし、選手の追加はできません。



【 実 施 要 領 】

レクリエーション運動会 (区対抗種目)

- 長なわとび・・・・・・・・・・ 15
- おむすびコロリン・・・・・・・・ 16
- ハリケーン・・・・・・・・・・ 17
- 女子リレー・・・・・・・・・・ 18
- ムカデ競走・・・・・・・・・・ 19
- 男子リレー・・・・・・・・・・ 20

(一般公募種目)

- 50mかけっこ・・・・・・・・・・ 21
- 100mタイムトライアル・・・・ 21

長なわとび

1 日 時

令和5年10月8日（日）

選手招集予定時刻： 8時55分

競技開始予定時刻： 9時25分

2 会 場

エディオンスタジアム広島

3 出場人員及び年齢制限

1チーム1.2人（なわ回し要員2人を含む）とします。

選手の年齢や男女は問いません。

4 参加チーム

各区2チーム 計16チーム

5 競技方法

- (1) 競技開始前に各組ごとに1分間の練習時間を設けます。
- (2) 1.0人がなわの横に並んだ状態で待機し、ピストルの合図によりなわを回し始めます。
- (3) 競技時間は3分とし、時間内であれば何度でもやり直しできます。
- (4) 3分間の競技時間内に連続で跳んだ最大の数が、そのチームの成績となります。
※ 競技時間終了後に跳んだ回数は無効となります。
- (5) 最大の数が同数の場合は、次に多い数で比較します。
- (6) 8チームずつA組とB組に分かれて競技を行います。
- (7) なわが停止中であれば、競技者となわ回し要員の交代は自由とします。

6 諸注意

故意に他のチームの競技を妨害したと認められるときは、妨害をしたチームを失格とします。

おむすびコロリン

1 日 時

令和5年10月8日(日)

選手招集予定時刻： 9時10分

競技開始予定時刻： 9時50分

2 会 場

エディオンスタジアム広島

3 出場人員及び年齢制限

19歳以上の男女で、1チーム8人(男子4人、女子4人)とします。

4 参加チーム

各区2チーム 計16チーム

5 競技方法

(1) 待機線に各チーム8人が縦に並びます。(並ぶ順番は自由です。)

(2) 審判の合図により、1人目の選手はボール(変形ボール)を足元に置いてスタートラインに並びます。

(3) 出発の合図によりスタートし、ボールを足で蹴りながら障害物2か所次々に越え、折り返し点のカラーコーンを回り、再び障害物2か所を超え、ゴールラインまで戻ったら次の走者にリレーします。(走者は必ずしも障害物を越えなくても良いこととします。)

【リレーの方法】① 次走者は、必ず待機線で待機します。

② 前走者は、ボールストップゾーン(ゴールラインと待機線の間)に足でボールを止め、待機線で待つ次走者にバトンを渡しに行きます。

※ 次走者は、バトンを受け取る前に待機線を超えてはいけません。

※ バトンパス時にバトンを落とした場合は、必ず前走者が拾います。

(4) 途中の障害物は、両端のカラーコーンの間を通してください。通らなかった場合はドリブルで戻り、やり直します。

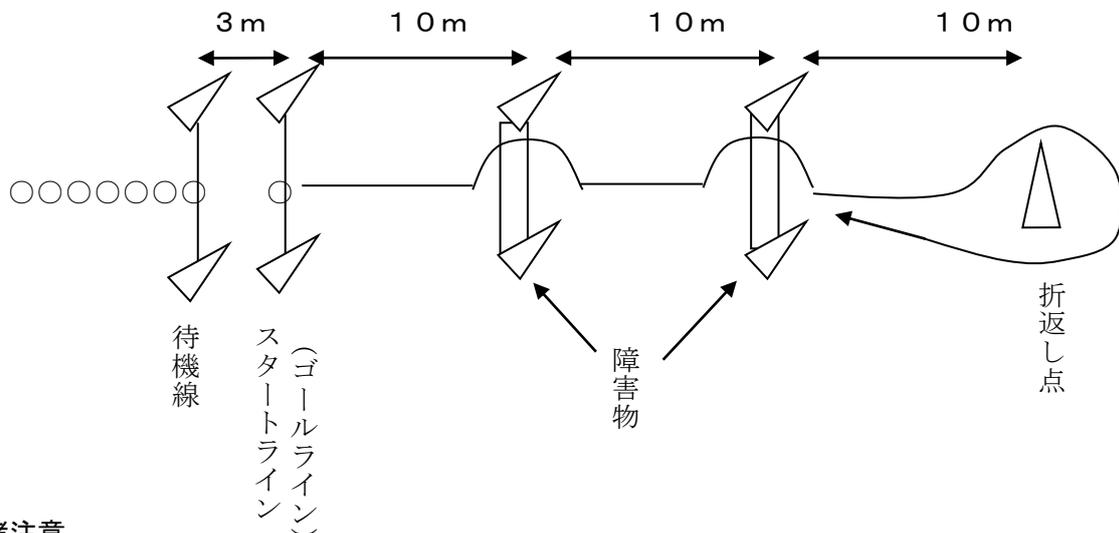
(5) ボールを手で扱う、ボールを足で挟んで進行することは反則となります。反則があったと監察班が判断した場合は、その位置まで戻りやり直します。(そのまま競技を進めると失格となります。)

(6) ゴールは、ボールと走者の両方がゴールラインを越えた時点でゴールとします。

※ ゴールラインは、カラーコーンの間(3m幅)とします。

(7) 8チームずつA組とB組に分かれて競技を行い、タイムの計測により順位を決定します。

6 説明図



7 諸注意

故意に他のチームの競技を妨害したと認められるときは、妨害をしたチームを失格とします。

ハリケーン

1 日時

令和5年10月8日(日)

選手招集予定時刻： 9時40分

競技開始予定時刻： 10時20分

2 会場

エディオンスタジアム広島

3 出場人員及び年齢制限

19歳以上の男女で、1チーム16人(男子8人、女子8人)とします。

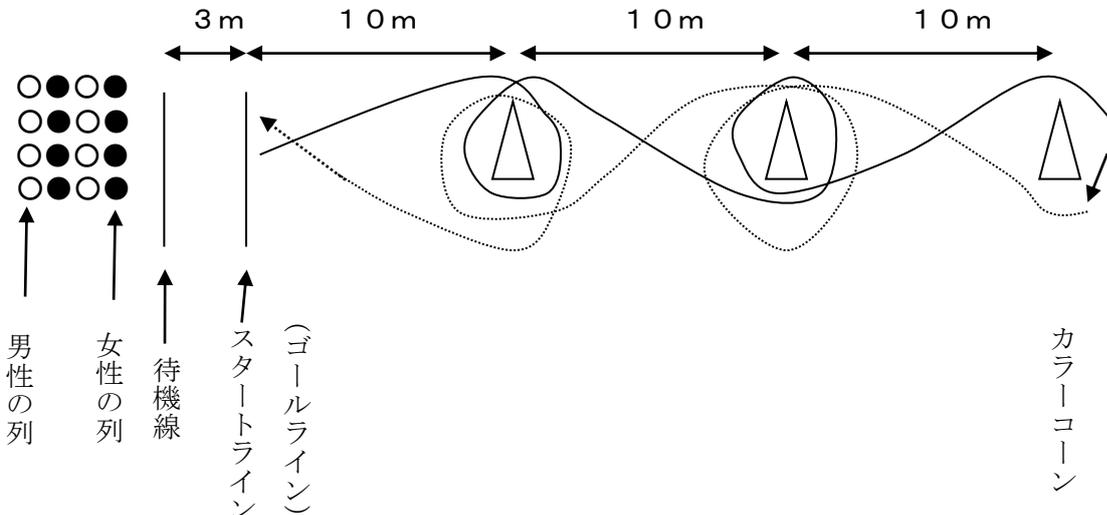
4 参加チーム

各区2チーム 計16チーム

5 競技方法

- (1) 待機線に各チーム16人が男女別の4人1組で4列に並びます。
(並ぶ順番は女・男・女・男の順番です。)
- (2) 審判の合図により、1列目の組は全員で1本の棒(2m50cm)を両手で持ちスタートラインに並びます。
- (3) 出発の合図によりスタートし、並べてあるカラーコーンを最初に時計回り、次に反時計回りと交互に回りながら3つ目のカラーコーンまで行ったら、折り返して、同様にスタートラインまで戻ります。 ※ 全員の選手が必ずコーンを回ること
- (4) スタートラインまで戻ったら、ラインを越えた時点で内側の2人の競技者は棒から離れ、両端の競技者が棒を保持したまま待機者の足元を最後列までくぐらせます。
- (5) 最後列までくぐらせたなら、そのまま棒を上に掲げて、待機者の頭上を通して最前列に待機している次走組の競技者に棒をリレーします。
- (6) 次走組の競技者は、棒を飛び越えるまでは待機線を越えてはいけません。
- (7) 棒をリレーされたら、4人全員が棒を保持してからスタートします。スタートした後は、ゴールラインを越えるまで棒から手を離してはいけません。途中で1人でも棒から両手を離したら棒はその場で止まり、全員が棒を握ってから再び走り出します。
- (8) アンカーのゴールは、棒と最終走者全員がゴールラインを越えた時点でゴールとします。
(アンカーの(4)及び(5)はありません。)
- (9) 8チームずつA組とB組に分かれて競技を行い、タイムの計測により順位を決定します。

6 説明図



7 諸注意

故意に他のチームの競技を妨害したと認められるときは、妨害をしたチームを失格とします。

女子リレー

1 日時

令和5年10月8日(日)

選手招集予定時刻：10時10分

競技開始予定時刻：10時45分

2 会場

エディオンスタジアム広島

3 出場人員及び走行距離

(1) 19歳以上 4人 $50\text{m} \times 2\text{人} = 100\text{m}$

(2) 30歳以上 1人 $100\text{m} \times 3\text{人} = 300\text{m}$

注) 前年度以降、公益財団法人日本陸上競技連盟の登録者で競技会に出場した者は参加できません。

ただし、45歳以上の者は除きます。

4 参加チーム

各区2チーム 計16チーム

5 競技方法

(1) 5人のリレーとし、走行順は自由としますが、第1、第2走者は50mとなります。

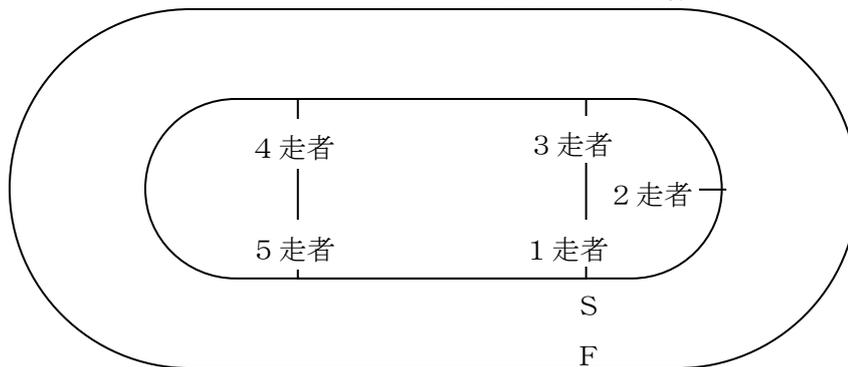
(2) スタートの姿勢は自由とし、レーンは、セパレートとします。

(3) バトンの受け渡しは、30mのゾーン内で行います。

(4) 競技は2組に分かれて行いますが、タイムの計測により順位を決定します。

6 説明図

(S = 出発点 F = 決勝点)



7 諸注意

(1) バトンの受け渡し時に、バトンを落とした場合は、前走者が拾います。

(2) バトンの受け渡しを終えた走者は、他の走者の妨害にならないよう、係員の指示があるまで自分のレーンから出ないようにします。

(3) 故意に他チームの走者を妨害したと認められるときは、妨害をした走者の属するチームを失格とします。

(4) シューズは必ず着用し、ピンやポイントのないシューズとします。

ムカデ競走

1 日 時

令和5年10月8日（日）

選手招集予定時刻：10時35分

競技開始予定時刻：11時05分

2 会 場

エディオンスタジアム広島

3 出場人員及び年齢制限

19歳以上の男女で、1チーム8人（男子4人、女子4人）とします。

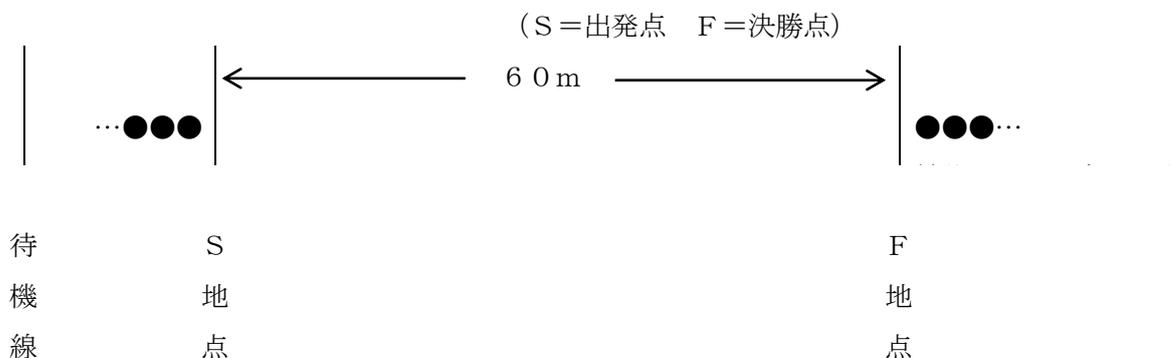
4 参加チーム

各区2チーム 計16チーム

5 競技方法

- (1) 待機線に各チーム8人が縦列で並びます。（並ぶ順番は自由です。）
- (2) 審判の合図により、縦ロープが内側になるようにして両足を各ひもで結びます。
- (3) チーム全員が結びおわったら、審判の確認を受け、すべてのチーム紹介が終わった後に出発点（S地点）まで進みます。
- (4) スタート合図前のその場での足ふみは禁止です。静止した状態で構えます。
- (5) 審判の合図により、スタートし最後尾が決勝点（F地点）を通過するまでを競います。
- (6) 途中でひもがほどけたらその場に立ち止まり、ひもを結び直してから競技を続けます。
ひもが切れた場合は、そのまま続行します。
- (7) 8チームずつA組とB組に分かれて競技を行い、タイムの計測により順位を決定します。

6 説明図



7 諸注意

- (1) シューズは必ず着用し、ピンやポイントのないシューズとします。
- (2) 故意に他のチームの走者を妨害したと認められるときは、妨害をしたチームを失格とします。

男子リレー

1 日時

令和5年10月8日(日)

選手招集予定時刻：10時55分

競技開始予定時刻：11時30分

2 会場

エディオンスタジアム広島

3 出場人員及び走行距離

- (1) 19歳以上 3人
(2) 30歳以上 1人
- 100m×4人=400m

注) 前年度以降、公益財団法人 日本陸上競技連盟の登録者で競技会に出場した者は参加できません。

ただし、45歳以上の者は除きます。

4 参加チーム

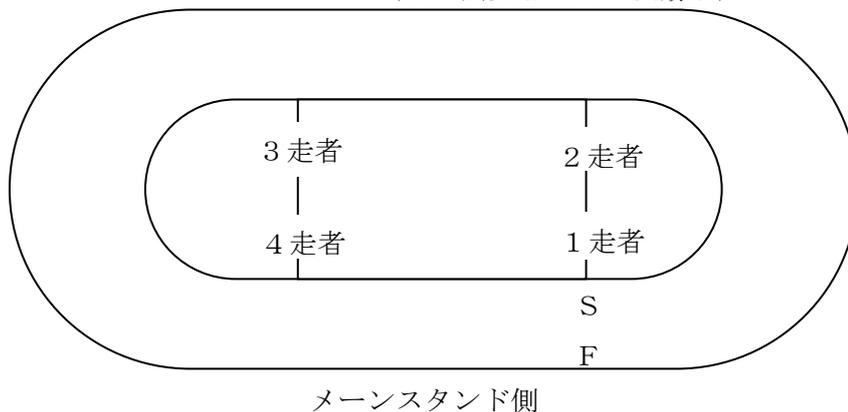
各区2チーム 計16チーム

5 競技方法

- (1) 4人のリレーとし、走行順は自由とします。
- (2) スタートの姿勢は自由とし、レーンは、セパレートとします。
- (3) バトンの受け渡しは、30mのゾーン内で行います。
- (4) 競技は2組に分かれて行いますが、タイムの計測により順位を決定します。

6 説明図

(S=出発点 F=決勝点)



7 諸注意

- (1) バトンの受け渡し時に、バトンを落とした場合は、前走者が拾います。
- (2) バトンの受け渡しを終えた走者は、他の走者の妨害にならないよう、係員の指示があるまで自分のレーンから出ないようにします。
- (3) 故意に他チームの走者を妨害したと認められるときは、妨害をした走者の属するチームを失格とします。
- (4) シューズは必ず着用し、ピンやポイントのないシューズとします。

50m かけっこ 100m タイムトライアル

1 日 時

令和5年10月8日(日)

[50mかけっこ]

選手受付予定時刻：12時50分

競技開始予定時刻：13時20分

[100mタイムトライアル]

選手受付予定時刻：13時30分

競技開始予定時刻：14時00分

2 会 場

エディオンスタジアム広島

3 部門・対象・参加者数

| 部 | 門 | 対 象 | 参加者数(定員) |
|------|----------|-------|----------|
| 50m | かけっこ | 3歳以上 | 200人 |
| 100m | タイムトライアル | 小学生以上 | 160人 |

4 申し込み

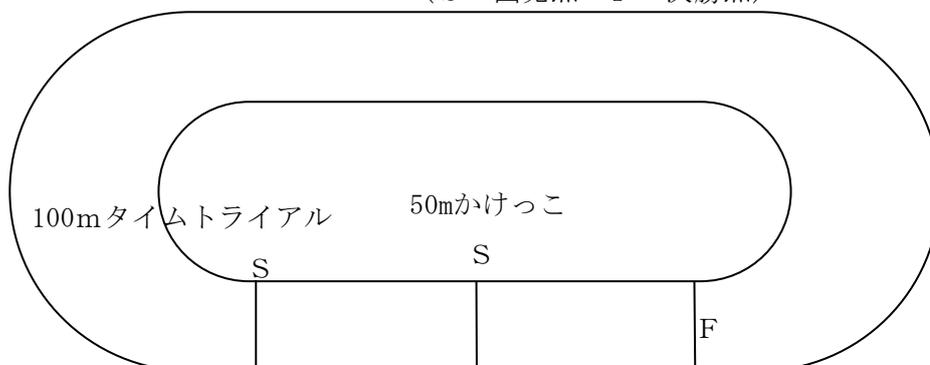
Googleフォームによる申し込み、または、往復はがき(各部門一人1枚)に、部門、住所、氏名、年齢・学年、電話番号を記入し9月15日(金)までに申し込みます。(必着)
なお、申込み多数の場合は、抽選となります。

5 競技方法

- (1) 1レース8人で行います。
- (2) スタートの姿勢は自由とし、全てセパレートコースとします。
- (3) タイム計測(手動)を行い、記録証を交付します。

6 説明図

(S=出発点 F=決勝点)



メインスタンド側

7 諸注意

シューズは必ず着用し、ピンやポイントのないシューズとします。

【 実 施 要 領 】

スポーツ交流会

(一般公募種目)

- フ ッ ト サ ル 2 2
- フ ッ ト ベ ー ス ボ ー ル 2 3
- ミ ニ テ ニ ス 2 4
- 剣 道 2 5
- ウ オ ー ク ラ リ ー 2 6
- ユ ニ カ ー ル 2 7
- ラ ン & ウ オ ー ク 2 8

フットサル

1 日時

令和5年10月8日(日)

選手受付：8時00分

総合開会式：8時30分

競技開始：9時45分

2 会場

広島広域公園 第一球技場

3 部門・対象・参加チーム数

| 部門 | 対象 | チーム編成 | 参加チーム数 |
|------------|----------|---------|-----------------------|
| 幼児の部 | 5・6歳の幼児 | 5～10人以内 | 72チーム (4チーム×18リーグ) |
| 女子の部 | 小学生の女子 | | |
| 小学校1・2年生の部 | 小学校1・2年生 | | |
| フリーの部 | 小学生 | | |

4 申し込み

Googleフォームによる申し込み、または、往復はがき(1チーム1枚)に、部門とチーム名・代表者の住所・名前・電話番号、学年(幼児の部は年齢)ごとの人数を記入し、9月15日(金)までに申し込みます。(必着)

なお、申込み多数の場合は、抽選となります。

5 競技方法

(1) グループに分けリーグ戦(1チーム3試合)を行い、勝点(勝利3、引き分け1)により順位を決定します。

なお、勝点と同じ場合は、次により順位を決定します。

ア 得失点差

イ 総得点

ウ 抽選(代表者5人によるジャンケン)

(2) 試合は前後半それぞれ10分間(ランニングタイム)とし、ハーフタイムの休憩は3分とします。

(3) 同点の場合は、引き分けとします。

6 競技規則

現行の公益財団法人日本サッカー協会及び広島市サッカー協会フットサル委員会のルールに準じますが、本大会の簡単なルールで行います。

7 使用球

フットサルジュニア大会試合球(ローバウンド)等の年齢に合ったボールを使います。

8 諸注意

ケガの防止のため、すねあてを持っている人は着用しましょう。

9 その他

(1) チーム引率者の方は、ルール等の説明を行いますので少し集合時間が早くなります。

(2) ユニフォームがなくても参加できますが、用意できるチームは持参してください。また、ビブスのあるチームは持参してください。

フットベースボール

1 日時

令和5年10月8日(日)

・8時00分:受付開始(1階ホール) ・8時30分:監督会議、総合開会式 ・9時00分:試合開始

※ 抽選は、各チーム受付終了後に1階会議室にて行います。

2 会場

広島広域公園 第二球技場

3 対象・参加チーム数

- チームの編成は、各区内の選手で小学生の女子11～15名以内、監督1名・コーチ2名・健康管理者1名(成人女性)で構成するものとする。
- チーム数60チーム予定。1グループ×6チーム、10グループのリンク方式で行う。



※ チーム数に寄って組み合わせに変更があります。

4 申し込み

Googleフォームによる申し込み、または、往復はがき(1チーム1枚)に、チーム名と責任者の学区・住所・名前・連絡先(携帯番号)、参加者数を記入し、9月15日(金)までに申し込みます。(必着)
なお、申込み多数の場合は、抽選となります。

5 競技方法

- 10グループに分け(1グループをA・Bゾーン)各ゾーン1位のチームによる決勝戦を行う。
- 対戦チームは、当日受付で抽選にて決定する。(各チーム予選リンクは、2試合あります。)
- 試合は5回までとし、25分を過ぎて新しいイニングに入らない。
- 予選リンク及び決勝戦ともに「コールドゲーム」を採用する。
- 同点のときは、予選リンクは「引き分け」とし、決勝戦は1回の延長戦を行い、更に同点の時は、抽選で勝敗を決める。
- 予選リンクの順位決定は、「勝点(ポイント)・直接対戦の勝者・総失点率・抽選」による。
ア 勝点(ポイント) 勝=3点・引き分け=1点・負=0点
イ 総失点率は、総失点÷総守備回数
ウ 抽選は、両チームの選手各11名による抽選とします。
- 危険防止のため、スライディングは禁止する。(ボールデッドでランナーはアウト)

6 競技規則

日本フットベースボール協会及び広島フットベースボール協会競技規則と大会要項に準じて行います。

7 使用球

日本フットベースボール協会公認ボール F-2号球

8 ユニフォームについて

- 胸部にチーム名を明記した統一ユニフォームを着用することが望ましい。なお、統一が困難な場合は、運動着に背番号をつけても可とします。
- ユニフォームには、背番号をつけること。この場合、監督30番、コーチ31・32番、健康管理者(赤十字のマーク入りのビブス着用・協会で準備)、選手はキャプテン10番を含む、1～25番とする。

9 諸注意

- ゴム製の裏底のシューズで、スニーカータイプか、ポイントシューズの場合は突起部(イボ)を必ずゴム製にすること。突起部が金属製・セラミック製のものは、使用禁止とする。(該当シューズの選手は、即履き替えなければならない)
- 各チームは、試合開始15分前に競技場の審判席にメンバー表を提出し、所定の場所で待機すること。
- 各チームは、準備運動を充分に行い、健康管理に留意してください。
- 表彰は、各グループ上位1チームを表彰します。

ミニテニス

1 日時

令和5年10月8日(日) 選手受付：9時00分 開始：10時00分

2 会場

マエダハウジング東区スポーツセンター 大体育室・小体育室

3 部門・対象・参加チーム数

| 部門 | 対象 | 参加組数 | |
|------------------|-----------------------|----------------------|-----|
| ファミリー(小学1～3年生)の部 | 小学1～3年生と保護者または成人 (2人) | 12組 | |
| ファミリー(小学4～6年生)の部 | 小学4～6年生と保護者または成人 (2人) | 12組 | |
| 女子60歳以上の部 | 60歳以上の女子 (2人) | 12組 | |
| 混合ダブルス | フリーの部 | 年齢の制限なしの男子女子 (2人) | 12組 |
| | 年齢合計110歳以上の部 | 年齢合計110歳以上の男子女子 (2人) | 12組 |
| | 年齢合計130歳以上の部 | 年齢合計130歳以上の男子女子 (2人) | 12組 |
| | 年齢合計140歳以上の部 | 年齢合計140歳以上の男子女子 (2人) | 12組 |

※1 障害のある方と保護者または成人のペアについては、年齢に関係なくファミリーの部への参加となります。また、2バウンドでの返球の希望があった場合は、認めることとします。

4 申し込み

Googleフォームによる申し込み、または、往復はがき(1組1枚)に、参加を希望する部門、経験年数、参加者の住所・名前・年齢・電話番号を記入し、9月15日(金)までに申し込みます。(必着)
なお、申込み多数の場合は、抽選となります。

5 競技方法

- (1) 各部門別で、予選リーグ敗退は、ありません。全て 決勝トーナメント進出とします。
- (2) 試合はすべてダブルスとします。
- (3) ゲーム6ポイントの先取をもって勝ちとし、デュースは行いません。
- (4) 予選リーグの試合は2ゲーム制で行います。
- (5) 決勝トーナメントの試合は3ゲーム中2ゲーム先取した方の勝ちとします。
- (6) 混合ダブルスの3位決定戦をします。

6 競技規則

現行の日本ミニテニス協会競技規則に準じて行います。

7 使用球 日本ミニテニス協会公認ボール

8 諸注意

- (1) 傷害防止のため、体育館シューズを必ず着用します。
- (2) 試合中のルールについて不明な点があれば、審判の指示に従ってください。
- (3) 同じ部門及び異なる部門での重複出場はできません。

剣 道

1 日 時

令和5年10月8日(日)

選手受付：9時00分 開始：9時30分

2 会 場

湯来体育館

3 対象・参加チーム数

| 部 門・対 象 | | チ ーム編成 | 参 加チ ーム数 |
|---------|---------|--------|----------------------------------|
| 小学生 | 1～4年生の部 | 5～8人以内 | 全部門合わせて 48チーム (4チーム×12リーグ) |
| | 5・6年生の部 | 5～8人以内 | |
| 中学生の部 | | 5～8人以内 | |

※ 男女の別は問いません。

4 申し込み

各区剣道連盟の代表者が取りまとめ、各部門2チームずつ広島市剣道連盟に申し込みます。

5 競技方法

(1) 各部門別のグループに分け、団体戦(5人)によるリーグ戦(1チーム3試合程度)を行います。各リーグ内で順位(1位)が決定しない場合は、次により順位を決定します。

ア 全試合の勝者数

イ 全試合の勝本数

ウ 代表戦

(2) 試合時間は、小学生2分、中学生2分30秒とします。

6 競技規則

現行の一般財団法人全日本剣道連盟剣道試合審判規則に準じて行います。

7 諸注意

(1) 学年の繰上げ出場は可能ですが、競技上の事故防止に十分に配慮してください。

(2) チーム代表者の方には、計時など競技運営の補助をお願いすることがありますので、あらかじめご了承ください。

(3) メンバー変更は、当日欠席・試合中のケガのみ認めます。一度変更した選手の再出場は認めません。

ウォークラリー

1 日 時

令和5年10月8日（日）

〔午前の部〕 選手受付： 8時50分～ 9時10分 開始： 9時20分

〔午後の部〕 選手受付： 12時50分～13時10分 開始： 13時20分

2 会 場

広島広域公園内

3 対象・参加チーム数

| 対 象 | 参加チーム数 |
|-----------------|------------|
| 家族又はグループで2～6人以内 | 午前の部 80チーム |
| | 午後の部 80チーム |

4 内 容

2～6人以内のグループで、コース図に従って、途中いくつかの課題を解決しながら、広域公園内を散策しながら歩きます。

速さを競うのではなく、時間得点（規定の時間により近い方が高得点）と課題得点（正解の得点）との合計点で楽しめます。

5 申し込み

Googleフォームによる申し込み、または、往復はがき（1チーム1枚）に、午前・午後の別と、代表者の住所・名前・電話番号、参加者全員の名前・年齢を記入し、9月15日（金）までに申し込みます。（必着）

なお、申込み多数の場合は、抽選となります。

6 競技方法

- (1) 時間差で、1グループずつ、コース図を持ってスタートします。
- (2) コース図に従って歩き、途中の課題を解答しながら、また、観察ゾーン等の問題を解答します。
- (3) コースを歩き終わった時のタイムを計り、所要時間を計算します。
- (4) 時間得点と課題得点の合計点を算出します。

ユニカール

1 日時

令和5年10月8日（日）

選手受付：9時15分 開会式：9時45分 開始：10時00分

2 会場

南区スポーツセンター 中体育室

3 部門・対象・参加チーム数

| 部門 | 対象 | チーム編成 | 募集チーム数 |
|---------|---------|-------|--------|
| ファミリーの部 | 小学生と保護者 | 3人 | 24チーム |
| 中学生以上の部 | 中学生以上 | 3人 | 24チーム |

※ 各部門とも男女の区別は問いません。（男子のみ、女子のみ、混合のいずれも可）

4 申し込み

Googleフォームによる申し込み、または、往復はがき（1チーム1枚）に、参加を希望する部門、経験年数、チーム名と代表者の住所・名前・年齢・電話番号、参加者全員の名前・性別・学年を記入し、9月15日（金）までに申し込みます。（必着）

なお、申し込みが募集チーム数を超えた場合は、抽選となります。

5 競技方法

- (1) 1グループ4チームのリーグ戦とし、1チーム3試合を行います。
- (2) 勝敗により順位を決定し、各グループの1位、2位が決勝トーナメントに進みます。
- (3) 3位、4位のチームはフレンドリートーナメントに進みます。なお、勝敗が同率の場合はターゲットユニカにて勝敗を決定します。

6 競技規則

日本ユニカール協会が定める公式ルールに準じて行いますが、オリジナルルールなど詳しい競技規則については別途定めます。

7 使用球等

- (1) ストーン6個（青3、黄3）：直径 27cm、重さ 3kg
- (2) スライドカーペット：10m×2m

8 諸注意

- (1) コートには、補助審判を設けますが、基本的にはセルフジャッジ方式で行います。
- (2) 運動に適した服装、シューズを必ず着用してください。
- (3) 試合中のルールについて不明な点があれば、審判の指示に従ってください。

ラン&ウォーク

1 日 時

令和5年10月1日（日）から10月31日（火）

2 競技規則

活用するアプリに準ずる。

3 競技方法

ウォーキング&ランニングアプリを活用し、距離、歩数等をランキングする。

4 参加資格

活用するアプリなどを利用できる方。

5 競技上の注意

- (1) 活用するアプリに準ずる。
- (2) 会員情報は参加者情報の集計や特典管理等のため、広島市スポーツレクリエーションフェスティバル実行委員会へ提供されます。また、イベント参加者へのサービス向上を目的とし、各種参加者への案内、通知、次回開催の案内等に利用します。
- (3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人との距離をあけるなど、密閉・密集・密接の「3密」を避けるよう十分に気をつけながら運動してください。
- (4) 危険地域や進入禁止地域、私有地その他それに類する場所などに立ち入らないでください。
- (5) ウォーキング、ランニングを行う際は交通ルールやマナーを守って安全に留意してください。当イベントに参加している最中に生じたトラブル・事故等は自己責任とし、事務局では責任を負いません。
- (6) 夜間に行動する場合は、反射材やヘッドライトの着用等、安全を確保してください。

6 その他

- (1) 参加者の中から、下記目標を達成された方の中から、抽選で景品を贈呈します。

【ウォーキング】 1か月の歩数

| 区分 | 18から69歳 | | 70歳以上 |
|------|------------------------|------------------------|------------------------|
| | 男 | 女 | 男・女 |
| 達成目標 | 279,000歩 (9,000歩/日) | 263,500歩 (8,500歩/日) | 217,000歩 (7,000歩/日) |

【ランニング】 1か月の距離数

| | |
|------|--------------------|
| 達成目標 | 143km (4.6km/日) |
|------|--------------------|

- (2) 目標参加者数
2,000人
- (3) 広報
 - ① 第29回広島市スポーツレクリエーションフェスティバルちらしへの掲載
 - ② ラン&ウォーク専用のちらしを作成

【 実 施 要 領 】

スポーツ・レクリエーション体験会

(自由参加種目)

- ニュースポーツ体験・・・・・・・・・・ 29
- レクリエーション活動・・・・・・・・・・ 29
- 新体カテスト・・・・・・・・・・ 29

広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバル実行委員会事務局

〒730-0042 広島市中区国泰寺町一丁目4番15号

公益財団法人広島市スポーツ協会事務局気付

TEL (082) 243-0579

FAX (082) 249-3641

Eメール shimin-sp3@sports-or.city.hiroshima.jp

URL <http://www.sports-or.city.hiroshima.jp>



スポーツくじ



スポーツ振興くじ助成事業